

FREESTYLE FESTA ZUSHI 2023

JWA JAPAN PRO TOUR FREESTYLE 2023-2024 #1

～大会レポート～

日程：2023 年 4 月 15 日 (土) ～16 日 (日)

場所：神奈川県逗子市逗子海岸

レポート：JWA 公認プロ 津野 健介

写真：杉 佳子

多くの方が訪れる大会



2023 年 4 月 15 日～4 月 16 日記念すべき第 10 回目となる【FREESTYLE FESTA ZUSHI 2023】が神奈川県逗子海岸にて開催されました。

逗子海岸はウインドサーファー人口が国内でも最も多く、国内のウインドサーフィンのメッカとなっています。その為大会当日は選手以外の、逗子海岸でウインドサーフィンを楽しんでいた多くの一般セイラーの方も大会会場に足を運びました。

また、逗子海岸の大会の最も大きな目的として挙げられるのは、ウインドサーフィンをやったことの無い、または見たことが無い方に向けて、ウインドサーフィンというスポーツの魅力のアピールするという事が目的です。

逗子海岸という場所は、そういった目的を果たすのに最も適した土地として考えられます。なぜなら、ハーフマイルビーチと呼ばれている通り、砂浜の距離が短い為、イベントを知ら

ずに逗子海岸に訪れた観光客であっても、イベントが開催されている事に気づきやすく、足も運びやすいからです。

その為今大会も晴れの天気であった日曜日は、ウインドサーファー以外の多くの一般の観戦者の方々がイベント会場に足を運びに訪れました。

その中でこのような大きい規模の大会を作り上げていく事ができたのは、【京浜急行電鉄株式会社様】をはじめとする、今大会を後押ししていただいた、各スポンサー様のお陰でございませう。この場をお借りして感謝申し上げます。

ビーチクリーン

逗子海岸は、この時期になると雨と南風が吹く事が多くなる為、より海岸に漂着ゴミが溜まってしまいます。主に川を伝って海に流れ出たものが南風によって逗子海岸へと漂着しています。

今大会は【京急電鉄株式会社】様のご協力により、ビーチクリーンを選手全員で行いました。



海を使わせていただいているというウインドサーファーの気持ちにより、大会会場の清掃により力を入れ、選手一同2日間取り組みました。

このような大会前のビーチクリーンの活動が広まっていく事で、世間の海ごみに対する意識が変化していく事を今後も望んで取り組んでいくでしょう。

トーイングセッション

大会二日目の正午になっても予報で期待されていた風は吹いてくる事がなかった為、プロ選手によるトーイングセッションが行われました。

トーイングウインドサーフィンとは、ジェットスキーで引っ張って貰う事でスピードをつけ、ジャンプアクションを行うものです。風が無い時でも、このエキシビジョンを行う事でフリースタイルという競技のカッコよさ、凄さという魅力を伝える事ができます。

今回のセッションでは、安全面の配慮からマークを4つ配置し、競技エリアの印を置き、逗子サーフライフセービングの皆様により、一般者の競技エリアの侵入を防止していただくという対策を取らせていただき、ジェットスキーのドライバーは逗子海岸のマリンブル

一様でインストラクターを務める杉純太郎様にご協力いただきました。ご協力していただいたお二方に感謝申し上げます。

トーイングセッションは、プロは2回ずつアクションを行い、公式ジャッジと学連のお二人のジャッジのポイントでスコアをつけて行きました。

トーイングセッションの2回で非常に大会を盛り上げた演技をしたのは、ダブルファネルからの砂浜上陸をして大会を大いに沸かせた小林選手が暫定1位、完成度の非常に高い高さのあるバーナーをメイクした守屋選手が2位、高く綺麗なファネルをメイクした杉選手が3位となり、この上位3人でファイナルが行われました。

ファイナルではエアファネル into ファネルをメイクした杉選手が優勝、バーナーをメイクした守屋選手が2位、ファネルをメイクした小林選手が3位となりました。優勝した杉選手には、今回スポンサーしていただいた【IMAGICA GROUP】様より賞金10万円が贈呈されました。



プロクラス

プロクラスは風が不安定であった為、シングルイリミネーションのセミファイナルで試合は終了となりましたが、上位4人が確定していた為、規定に伴い試合は成立とみなされました。

上位4名は、小林選手、杉選手、池照選手、守屋選手となりました。

小林選手は風が非常に弱い中安定して、シャカ、クロのE難易度のトリックをクリーンにメイクして森川選手に勝利しました。

杉選手は、両サイドのE難易度のシャカをメイクしたのが決め手となり、津野選手に勝利しました。

池照選手はしなやかな体を生かし、シャカ、両サイドのスウィッチチャーチョ等スムーズなメイクをし、橋本選手に勝利しました。

守屋選手はEスライダー、ポブ等を軽やかにクリーンメイクし、今年プロ戦初参戦の吉田選手に見事勝利しました。



同率優勝 左上：小林選手 右上：杉選手 左下：池照選手 右下：守屋選手

アマチュアクラス

風の吹き上がりが予報に反して遅くアマチュアのプレーニングクラスは途中で終わってしまう可能性がある為、大会ディレクターの判断により 1MOVE ピックアップのスーパーセッション方式となりました。

どのクラスも風向きが安定せず難しいコンディションでしたが、どの選手も試合を楽しんでいるように見られました。

スペシャルクラス

スペシャルクラスは、風が不安定であった為、スーパーセッションで5人一斉での試合となりました。

この中で優勝を見事勝ち取ったのは、地元逗子で練習を重ねる中学3年生の小西陽人選手です。小西選手は難しいコンディションの中 E スライダーやファネルなどのプロレベルのトリックをメイクし優勝しました。

惜しくも 2 位となった杉僚真選手もスイッチチャーチョをメイクして行きました。この 2 人は非常に良いライバル関係であると見て捉えられる為、今後もお互いを高め合って成長する事を期待できます。

3位の馬場選手は地元逗子海岸で日頃練習している選手で、今大会ではインサイドでフラカをメイクし3位入賞を勝ち取りました。



優勝：小西選手



2位 杉選手



3位 馬場選手

オープンAクラス

オープンAクラスのセッションでは、ウェイブ種目で現在非常に期待されている若手の野口選手がフリースタイルの競技にも参加し、安定した演技を見せ、優勝の決め手となったインサイドフォワードの完着で会場を大きく沸かせました。

2位にはウィメンズクラスでも優勝した互井選手、3位には地元逗子の名取選手がランクインしました。



優勝 野口選手



2位 互井選手



3位 名取選手

オープンBクラス

このクラスもスーパーセッションでしたが、派手なアクションが目立ったクラスとなりました。若狭選手の高さのあるジャンプや田口選手のウェイブライディングなどそれぞれが試合を楽しんでいるように感じられました。このクラスを制したのは後藤選手。やはりスピード感のあるバルカンはジャッジの目を引きました。



優勝 後藤選手



2位 若狭選手



3位 田口選手

ウィメンズクラス

ウィメンズクラスではヒート開始直後にインサイドでバルカンをクリーンメイクした互井選手が優勝を飾りました。また後藤選手もスピード感のあるバルカンをジャッジの目の前でトライするなど大きなアピールを残し準優勝となりました。3位の堺選手も前大会から成長したスキルが見られました。



優勝 互井選手



2位 後藤選手



3位 堺選手

ノンプレスペシャルクラス

ノンプレスペシャルクラスの参加者数は12人と多くの選手がエントリーしました。国内トッププロをはじめ将来有望なジュニアも多数参加し賑わいを見せ、大きいボード対小さいボードの対決となりどのヒートも見応えのあるクラスとなりました。

ノンプレスペシャルクラスを制したのは昨年度のノンプレ年間チャンピオンでもある池照選手。また準優勝、3位ともに逗子海岸出身のプロが表彰台を独占し表彰式ではシャンパンファイトを行い盛り上がった様子を見せました。

1位 池照選手



2位 津野選手



3位 橋本選手

オープン U20 クラス

近年若い選手の活躍が著しく、そのベースとなっているのはノンプレーニングクラス。毎年レベルアップしているこのクラスは今大会もハイレベルなパフォーマンスが繰り広げられた。規定演技に加えて特に目立っていた選手が堺選手だ。バリエーションの多い技と安定感で優勝を勝ち取りました。

1位 堺選手



2位 掛川選手



3位 田口選手

オープン OVER21 クラス

ベテラン選手が多いこのクラス。15(土)無風に近い状態で行われたが小さいボードの上でのプロ顔負けのバランス力を持っている選手出揃いました。規定演技に加えクリューファーストヘリタックやスイッチスタンス系の技の戦いとなりました

このクラスの優勝は太宰選手。軽快なセイル捌きで over21 クラスを制しました。

優勝 太宰選手



準優勝 安川選手



3位 森選手

ビギナークラス

ビギナークラスでは藤井選手のみ参加となったが同時に U-21 クラスも出場しました。

試合期間中に初トライのダックジャイブができるようになるなど、初めてのエントリーにも関わらず大会を楽しみ、最も成長を感じた選手でした。



優勝：藤井選手

表彰



プロクラス
同率 1位
小林悠馬
杉匠真
池照貫吾
守屋拓海



スペシャルクラス
優勝 小西陽人
2位 杉僚真
3位 馬場信行



オープン A クラス
優勝 野口颯
2位 互井千恵子
3位 名取俊昭



オープン B クラス
優勝 後藤幸子
2位 若狭夏希
3位 田口理音



ウィメンズクラス
優勝 互井千恵子
2位 後藤幸子
3位 堺希海



ノンプレススペシャルクラス
優勝 池照貫吾
2位 津野健介
3位 橋本陸汰



ノンプレ OVER20 クラス
優勝 太宰裕介
2位 安川修平
3位 森美和子



ノンプレ U20 クラス
優勝 堺希海
2位 掛川竜誠
3位 田口理音



ノンプレビギナークラス
優勝 藤井洋次郎



TOW-IN セッション
優勝 IMAGICA 賞
杉匠真

終わりに

今大会はウインドサーフィンの魅力を発信していくことに重点を置いているイベントで、今回も多くのお客様が訪れ、多くの方の印象に残った大会となりました。

今大会は大会の開始前から、京浜急行電鉄株式会社様による全駅構内にポスターの掲示や中吊り広告を全鉄道に貼らせていただくなどの数多くの協力をしていただきました。

他にも Hydro Flask 様、寿し芳様、SKYWINDJAPAN 様、KSPOWER 様、IMAGICA GROUP 様、Marine Blue 様、逗子マリン連盟様、GARMIN 様、GLOCAL 様、SMITH 様、江戸一様、マニューバーライン様、伊藤園様、ON'S 様、株式会社 AQUA 様、STARBOARD JAPAN 様、サロンドレイ様、株式会社健康サプリ研究所様、Wonder Force Wang 様のご協力のもと、今大会を開催、成功させることが可能となりました。この場をお借りして感謝申し上げます。

[写真]

DAY 1 <https://photos.app.goo.gl/Lb5hboX5V4pu3QtK6>

DAY 2 <https://photos.app.goo.gl/CjG9NADbn5XfE1hT7>

[動画]

DAY 1 <https://www.youtube.com/watch?v=vPWSpU31R1c>

DAY 2 <https://www.youtube.com/watch?v=B8WOb55TMmU>

[協賛スポンサー一覧]

KEIKYU
京 急 電 鉄

 **Hydro Flask®**

中目黒
寿一芳


**SKYWIND
JAPAN**


KS POWER

IMAGICA
GROUP

Marine Blue

逗子マリン連盟


GARMIN.


GLOCAL

SMITH

江戸一

Maneuverline, Inc.

 伊藤園



AQUA Select+Shop AQUA
株式会社 AQUA

 **STARBOARD**
INNOVATION QUALITY



株式会社 健康サプリ研究所


WORLD FORCE WANG